小倉10R TMイチ推し 11 バトルバニヤン この内容で動けるのは非凡 再度注目

小倉10R 1600 1000 800 600 200 ｽﾀｰﾄ 勝ﾚﾝｸ

1 スマートギア 栗坂 助手 52.0 37.7 12.3 強おに
18栗坂助手 567 412 131馬なり 21栗坂助手 521 377 123馬なり
25栗坂助手 571 417 137馬なり 28栗坂助手 521 378 125G前強
→ 相変わらず動くのは状態のいい証拠。不安なし。[A]

2 ステップシチー 栗坂 助手 58.2 43.3 14.6 馬なり
18栗坂助手 566 419 136馬なり 21栗坂助手 548 406 136ﾏｲﾙ先
25栗坂助手 559 407 137末強め 28栗坂助手 540 400 128馬なり
☑ 叩いた効果で素軽くなったが、まだ物足りない。[C]

3 ナリタクリスタル 栗東 ☆86.3 68.6 53.5 39.3 13.1⑥強おに
28小倉良 良 中速 70.9 55.5 40.7 12.3⑦馬なり
→ 落ち着き十分で好気配。馬体も充実して、伏兵。[B]

4 オースミスペシア 栗東 62.6 49.2 37.1 13.0⑤仁前追
17栗CW良 重 ☆84.2 67.5 52.6 38.9 14.1③馬なり
22栗CW良 稍 ☆79.8 63.9 49.3 36.3 12.6④馬なり
28栗CW良 稍 ☆81.4 64.6 49.6 36.4 12.4④仁前追
☑ 叩いて明らかに良化。粘り強さを増して要注意。[A]

5 ドモナラズ 栗坂 助手 53.6 39.6 13.3 強おに
25栗坂助手 559 409 136馬なり 28栗坂助手 529 395 126一杯追切
(古ｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾗｲｽﾞﾍﾞｶﾞｰ杯4勝差し)
→ 遅れたのは問題ないが、使い込めて上積み疑問。[C]

6 ホワイトビルグリム 栗東 ☆81.4 65.6 50.6 36.9 12.1⑥一杯追
22栗坂助手 550 398 131馬なり 25栗坂助手 564 415 133馬なり
28栗CW良 助手 ☆80.8 65.4 51.1 37.3 12.3⑥一杯追
→ 追われてからの反応鋭実。遅征疲れは取れて元気。[B]

7 マキハタサヤ 栗P良 ☆82.1 65.8 52.2 39.8 13.2⑧一杯追
14栗D P良 重 ☆86.3 68.4 53.7 40.6 13.7⑦馬なり
21栗CW良 重 ☆78.9 64.4 51.0 37.6 12.7⑦馬一杯
28栗坂助手 552 404 131馬なり
→ 動きは悪くないものの、馬格のわりに迫力乏しい。[C]

8 シルクネクサス 栗東 助手 54.3 39.5 12.8 強おに
25栗坂助手 551 409 132馬なり 28栗坂助手 545 395 124強おに
→ 前走よりは動けそうなムードだが、本調子手前。[C]

9 アドマイヤ凱 栗東 ☆89.3 68.0 53.6 39.4 12.3⑥一杯追
24栗坂助手 564 406 124末一杯 28栗坂助手 557 412 124強おに
→ 時計は目立たなくても大丈夫。テン落ちはない。[B]

10 アルコセニョ 南W稍 ☆84.7 69.1 54.4 40.5 12.8⑧強おに
28南B W良 稍 73.2 57.4 42.1 13.3⑨馬なり
→ 輸送を考慮し強く追わないが、夏場は体調が安定。[B]

11 バトルバニヤン 栗東 助手 51.8 37.4 12.5 強おに
22栗坂助手 530 378 123末強め 25栗坂助手 555 388 135馬なり
◎ 栗坂助手 507 376 129強おに 28栗坂助手 578 413 140馬なり
☑ 前走時も好気配だったが、さらに上昇した。注目。[A]

12 メイショウカニ 美坂 助手 56.2 39.3 12.0 馬なり
25栗坂助手 527 380 129馬なり 28栗坂助手 549 397 132馬なり
→ 久々差しの反動なく素軽い動き。好調子をキープ。[B]

13 ラインプレイヤー 栗P良 ☆85.2 68.3 52.6 38.4 12.0⑨一杯追
21栗CW良 稍 ☆81.0 65.7 51.5 38.3 13.1⑦一杯追

血が騒ぐ 山野浩一

日本馬の海外遠征にはこだわる関係者。なかでも、5年に一度くらいはとても勝てないような相手がいる。5年に一度くらいはこちらの最強馬を送り込めるチャンスがある。何とか海外馬になるような年もあり、タイキシャトルも、ステイゴールドもそうだったように、うまくそういうレース選択によってタイミングよく勝ってきたということに思う相手ではないところにくる。ドバイ・ワールドCでも、プリーダーズCでも、凱旋門賞でも3年に一度くらいはとても勝てないような相手がいる。5年に一度くらいはこちらの最強馬を送り込めるチャンスがある。何とか海外馬になるような年もあり、タイキシャトルも、ステイゴールドもそうだったように、うまくそういうレース選択によってタイミングよく勝ってきたということに思う相手ではないところにくる。ドバイ・ワールドCでも、プリーダーズCでも、凱旋門賞でも3年

うまやのはなし

1 スマートギア ◎猿橋助手＝順調。引き続き好状態で出走できるね。小回りだけに、うまく立ち回りたい。

2 ステップシチー △岡田助手＝先週の動きが重く、週追ぜ足りない。叩いた効果はあるが、まだ物足りない。

3 ナリタクリスタル ▼重点＝先週の追い切りは、重さ3勝の地力に期待。

4 オースミスペシア ▼マキハタサヤの利はない。

5 ドモナラズ ▼ラインプレイヤーは長期休養明けで、重賞3着の実績がある。

6 ホワイトビルグリム ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

7 マキハタサヤ ▼アドマイヤ凱は長期休養後の前走も悪くない内容。

8 シルクネクサス ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

9 アドマイヤ凱 ▼アドマイヤ凱は長期休養後の前走も悪くない内容。

10 アルコセニョーラ ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

11 バトルバニヤン ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

12 メイショウカニ ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

13 ラインプレイヤー ▼マキハタサヤに先着の③着。小倉二千②②着と相性がいいのは強みで、今週復帰の鞍上にも期待。

「ポイント」昨年は⑦着までが0.1秒差のハンデ戦らしい決着。重3勝の地力に期待。

▼マキハタサヤ＝長期休養後の前走は⑥着。

▼シルクネクサス＝輸送も含めて乗り込んでいる。

▼アドマイヤ凱＝長期休養後の前走も悪くない内容。

▼ラインプレイヤー＝重賞3着の実績がある。

▼バトルバニヤン＝叩いた効果はあるが、まだ物足りない。

▼アルコセニョーラ＝長期休養後の前走は⑥着。

▼ホワイトビルグリム＝輸送も含めて乗り込んでいる。

▼ステップシチー＝重賞3着の実績がある。

▼ナリタクリスタル＝重賞3着の実績がある。

▼メイショウカニ＝重賞3着の実績がある。

▼オースミスペシア＝重賞3着の実績がある。

▼ドモナラズ＝重賞3着の実績がある。

▼ホワイトビルグリム＝重賞3着の実績がある。

▼マキハタサヤ＝重賞3着の実績がある。

▼シルクネクサス＝重賞3着の実績がある。

▼アドマイヤ凱＝重賞3着の実績がある。

柏木の重賞一撃

ホワイトビルグリムの全5勝は直線が平坦のコース。超スローの前回は発たが、それでも0.2秒差だった。小回りでは1分58秒台の決着がある。各馬の仕掛けが早まる小倉向き。

◎ 6⇄16
○ 6⇄11⇄16
▲ 11⇄16⇄3
△ 6⇄3⇄9
△ 6⇄9⇄10
△ 6⇄10⇄16
単 ⑥
複 ⑥

データ

◎ 木原師＝物見をしたり遊びの多い馬だったが、精神面成長。稽古の動きも良かった。小倉は2戦2勝と、滞在はプラス。デキの良さを生かせば。

④ オースミスペシャル＝吉永助手＝今週は終い重点。いい動きだった。前回は馬場の影響も不利。良馬場でやれるだから、流れが向けば。

⑤ ドモナラズ＝前走は3着。ここも無理なく調子は良いので、ハンデが増えるが、同じ競馬ができるかどうか。

⑥ ホワイトビルグリム＝稽古は最後まで乱れず動いた。函館遠征の疲れはなさそうだ。前走は外に出せず。スムーズなら。

⑦ マキハタサヤボーグ＝新川助手＝前走も順調。展開が向いた感じだが、53キロでもう少しやれないかな。

⑨ シルクネクサス＝「前走も○岡田助手＝2年以上のブランクがあった前走を叩いて上積みはある。今度は馬体重が8キロ増の仕上がり。前走を叩いて上積みはある。今度は八分程度の状態。着だったが、前進を期待。

⑩ アドマイヤ凱＝「六十分勝負」。

3連複
1 9 10 16
1 9 11 16
1 9 12 16
1 9 13 16
1 10 11 16
1 10 12 16
1 10 13 16

3連単
フォーメーション
1着 16
2着 1 3 6 9 10 11 16
3着 1 3 6 9 10 11 12
(30点)

小倉10R 馬単
16⇄9
16⇄10
16⇄11
9⇄11
16⇄6
16⇄12
16⇄13

展開

内 ④⑦⑨⑪⑬⑭⑮⑯ 外
逃げ・先行 中団 差し・追込
平均ペース

本紙の見解

サマーシリーズに合わせて戦列復帰したサンライズベガ。好走条件のそろった今回は狙い目とみて、中心視。前走のセン馬②着だが、着差はわずか0秒1。休み明けで出遅れ、ゴール前は寄られる不利。内容は勝ちに等しく、条件好転の今回はチャンス。体調良化はもちろんとして、速い時計の出る馬場での速い流れは大歓迎。〔連軸有望〕

小倉競馬 FAX新聞

スタッフ予想

脚	指数	予想
逃	口沢	⑪
逃	木村	⑥
逃	矢作	⑤
逃	小志	⑯
先	吉村	⑨
先	若大	⑬
差	滝川	⑦
差	宮本	①
差	出山	②
差	矢島	④
差	小笠	③
追	手綱	⑧
追	該当	⑩
追	該当	⑫

対抗 ⑥
単穴 ⑪
連下 ⑤ ⑯
総合 ⑥ ⑪ ⑤ ⑯ ⑨ ⑦ ① ② ④ ③ ⑧ ⑩ ⑫

◎ 松田博師＝前走は道悪で落鉄。輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

○ 浅見助手＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

▲ 高橋成師＝先週併せ一杯。文句なしの動き。近走はひと息だが、夏場に調子を上げるタイプ。

△ 小島太師＝坂路とプールを中心に調整。先週の併せ馬に遅れをとったものの、ダッシュ力は上々。輸送は全く心配なく、前回の内容からも上積み。

△ 小笠師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 宮本師＝前走は休み明けの内容。外へ持ち出すロスがあったが、結果的に差し切り。ここは叩き2戦目で上積み。

△ 出山師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 矢島師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 滝川師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 木村師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 吉村師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 若大将＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 口沢師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

△ 小志師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

10R 3連複

上位1→25

3 11 16	23.6
1 13 16	26.6
11 11 16	31.5
3 13 16	31.5
13 13 16	33.8
1 13 16	38.8
6 11 16	39.0
6 16 16	40.1
11 16 16	41.2
11 13 16	51.9
3 9 16	52.6
9 11 16	57.1
3 11 12	63.1
9 11 12	69.1
1 6 9	70.9
1 6 16	73.4
6 11 16	74.8
3 11 11	76.1
1 13 16	76.4
3 13 16	78.8
3 11 16	81.1
3 4 16	81.2
3 4 11	81.5
11 15 16	82.8

10R 3連単

上位1→25

3 11 16	122.0
3 16 16	126.0
3 16 11	134.8
3 16 16	136.1
16 11 3	137.1
16 11 3	142.2
11 3 16	147.2
16 16 3	153.8
16 11 3	154.4
3 11 16	157.5
3 16 3	160.9
3 16 16	166.0
3 16 16	167.6
3 11 11	169.1
3 11 12	170.0
1 3 16	179.4
16 11 16	184.3
3 11 11	188.0
3 11 11	191.5
3 16 16	193.9
3 13 16	197.1
3 16 11	201.0
3 16 16	202.4
6 16 3	209.6
3 13 11	209.6

JRA中間発表・前売

(午前10時現在)

	1	2	3	4	5
1	164.6	12.0	69.4	576.0	131.4
2	15.5	33.4	12.1	64.0	16.4
3	12.5	12.0	27.7	61.9	156.2
4	10.2	19.5	11.0	14.1	110.2
5	18.4	40.0	14.1		
6	62.7	10.4			113.5
7	38.2	223.5	45.3	69.7	89.7
8	12.6	43.1	11.0	29.8	16.7

	6	7	8	9	10
1	382.6	2678.0			
2	98.0	354.5	115.1		
3	354.5	100.3	383.3		
4	373.7	946.0	217.2		
5	946.0	790.3	96.6		
6	69.2	1165.0	200.1	909.2	
7	1175.2	1139.0	573.9	785.4	
8	112.2	1417.8	263.5	1139.0	
9	56.8	1139.0	147.7	1417.8	
10	47.4	1417.8	1004.3	1139.0	
11	309.0	401.7	555.6	1417.8	
12	47.4	1139.0	1004.3	1417.8	
13	309.0	401.7	555.6	1417.8	
14	47.4	1139.0	1004.3	1417.8	
15	309.0	401.7	555.6	1417.8	
16	47.4	1139.0	1004.3	1417.8	
1	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
2	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
3	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
4	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
5	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
6	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
7	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
8	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
9	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
10	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
11	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
12	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
13	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
14	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
15	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	
16	765.2	1139.0	1004.3	1417.8	

馬体重

馬番	馬名	性	馬体重	増減
1	スマートギア	牡	500	+2
2	ステップシチー	牡	498	0
3	ナリタクリスタル	牡	502	+4
4	オースミスペシア	牡	498	-2
5	ドモナラズ	牡	498	-2
6	ホワイトビルグリム	牡	498	-2
7	マキハタサヤ	牝	498	-2
8	シルクネクサス	牡	498	-2
9	アドマイヤ凱	牡	498	-2
10	アルコセニョーラ	牝	498	-2
11	バトルバニヤン	牡	498	-2
12	メイショウカニ	牡	498	-2
13	ラインプレイヤー	牡	498	-2

小倉記念

年	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	通過	上り	人気	単勝	馬連
17	小倉	メイショウカイ	牡5	58	横山典	8-8	34.1	1	200	
2000	8	池添兼	460(0)							
良	16	101	1:58.4							
18	小倉	スウィフトカレ	牡5	57	柴田善	11-11	33.5	2	1990	3570
2000	5	55	池添兼	488(-2)						
良	12	127	1:58.6							
19	小倉	サンレイジャス	牡5	58	幸	7-7	33.7	4	760	2170
2000	53	佐藤勇	460(0)							
良	12	216	1:58.7							
20	小倉	ダンスアジョイ	牡5	58	小牧	5-5	34.0	5	5470	
2000	56	池添兼	488(-2)							
良	18	216	1:58.8							
21	小倉	ニホンピロキ	牡5	57	武豊	1-1	33.3	3	1590	3030
2000	54	栗木友	474(+6)							
良	18	101	1:58.9							

過去5年

小倉10R 馬単

→ 小島助手＝7月初旬から入念に乗り込んだ。体形から、叩き良化型。小回りも？

→ 浅見助手＝7月初旬から入念に乗り込んだ。体形から、叩き良化型。小回りも？

→ 高橋成師＝先週併せ一杯。文句なしの動き。近走はひと息だが、夏場に調子を上げるタイプ。

→ 小島太師＝坂路とプールを中心に調整。先週の併せ馬に遅れをとったものの、ダッシュ力は上々。輸送は全く心配なく、前回の内容からも上積み。

→ 小笠師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 宮本師＝前走は休み明けの内容。外へ持ち出すロスがあったが、結果的に差し切り。ここは叩き2戦目で上積み。

→ 出山師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 矢島師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 滝川師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 木村師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 吉村師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 若大将＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 口沢師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

→ 小志師＝輸送も含めて乗り込んだ前回が、予定外の馬体増。そのぶん最後甘くなった。距離短縮は歓迎。

小倉10R 馬単